

姫路市文化芸術振興ビジョン改定に関する 市民アンケート調査結果報告書

令和8年7月

姫 路 市

目 次

I. 調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 調査期間	1
5. 調査内容	1
6. 回収結果	2
7. 集計結果	2
8. 調査結果の記載について	2
II. 回答者の属性	3
1. 性別 (SA)	3
2. 年齢 (SA)	4
3. 職業 (SA)	5
III. 文化芸術の鑑賞	6
1. 過去1年間での文化芸術鑑賞の有無 (SA)	6
2. 鑑賞した分野 (MA)	7
3. 鑑賞した場所 (MA)	9
4. 鑑賞していない理由 (MA)	11
IV. 文化芸術の活動	12
1. 過去1年間での文化芸術活動の有無 (SA)	12
2. 活動した分野 (MA)	13
3. 活動した場所 (MA)	15
4. 活動していない理由 (MA)	17
V. 文化芸術に対する意識	18
1. 文化芸術の大切さ (SA)	18
2. 姫路市の文化芸術に対する現状イメージ (MA)	19
VI. 文化芸術の情報	21
1. 市内の文化芸術に関する情報の入手先 (MA)	21
2. 市民が求める文化芸術情報 (MA)	23
VII. 文化芸術施策への要望	24
1. 文化芸術に関して姫路市に望むこと (MA)	24
2. 姫路市が力を入れるべきこと (MA)	26
3. 文化芸術の振興についての意見 (FA)	28

I. 調査の概要

1. 調査目的

姫路市では、文化振興施策を計画的に推進するため、令和3年に「姫路市文化芸術振興ビジョン」を策定しました。本ビジョンの計画期間は令和8年度までとなっており、ビジョンの改定に向け、本市の文化芸術に関する現状及び課題を分析し、基礎資料とすることを目的とします。

2. 調査対象

姫路市住民基本台帳から15歳以上の市民3,000名を無作為抽出

3. 調査方法

郵送による配布（回収は郵送またはインターネット）

4. 調査期間

令和7(2025)年5～6月（締切期日以降に回収したものも含む）

5. 調査内容

- ・ A 4 版 4 ページ（14設問）
- ・ 令和2(2020)年3～4月に実施された同様の市民アンケートの集計結果と、比較分析を行います。

項目	主な内容
回答者の属性	性別、年齢、職業
文化芸術の鑑賞	文化芸術の鑑賞経験、鑑賞分野と場所、鑑賞しない理由
文化芸術の活動	文化芸術の活動経験、活動分野と場所、活動しない理由
文化芸術に対する意識	文化芸術の大切さ、姫路市の文化芸術に対する現状イメージ
文化芸術の情報	文化芸術の情報入手方法、市民が求める文化芸術情報
文化芸術施策への要望	文化芸術に関して姫路市に望むこと、力を入れるべき施策、文化芸術の振興についての意見

6. 回収結果

配布数	回収数	有効回収数	回答率
3,000件	897 (紙回答 831件、電子回答 66件)	897件	29.9%

7. 集計結果

- ・単純集計のみ実施します。

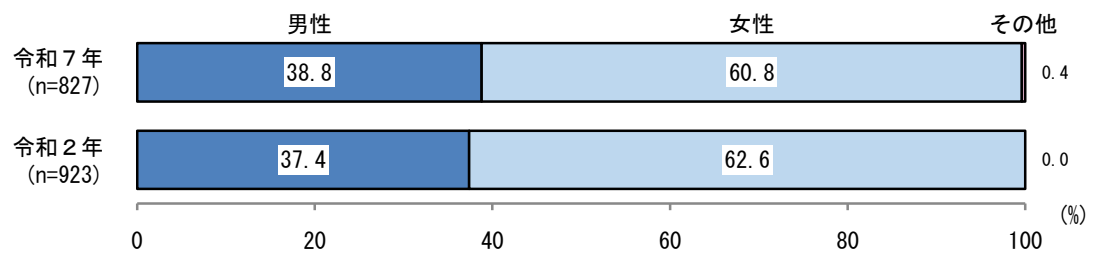
8. 調査結果の記載について

- ・設問名などに記載されている（SA）（MA）（FA）は、それぞれ単数回答、複数回答、自由回答の設問に関する集計であることを表します。
- ・集計表の単位は上段が件数（件）、下段が全体に占める割合・構成比（％）を表します。
- ・集計表の「-」は回答がなかった（件数がゼロ）ことを表し、斜線は不明または除外したデータであることを表します。
- ・集計表やグラフに記載されている「n」は設問に対する対象者を表し、構成比を算出する際は「n」を基数とします。
- ・ただし、令和2年に実施された前回の集計結果と比較するため、「不明・無回答」を除いた全回答総数を基数「n」として構成比を算出します。
- ・複数回答の設問については、構成比（％）の合計が100％を超えることがあります。
- ・構成比（％）は小数点以下第2位を四捨五入しており、内訳の合計が100％にならない場合があります。
- ・自由意見（その他や具体的名称等）については、文意を変えずに修正・簡略化している場合があります。
- ・集計表やグラフにおいて構成比が5％を下回る選択肢については、複数の選択肢をまとめて集計している場合があります。
- ・集計表やグラフにおいて長文となる選択肢等については、簡略化している場合があります。

Ⅱ. 回答者の属性

1. 性別 (SA)

- 性別については、「男性」が38.8%、「女性」が60.8%となっています。
- 前回調査では、「男性」が37.4%、「女性」が62.6%となっており、前回よりも「女性」が1.8ポイント減少しています。

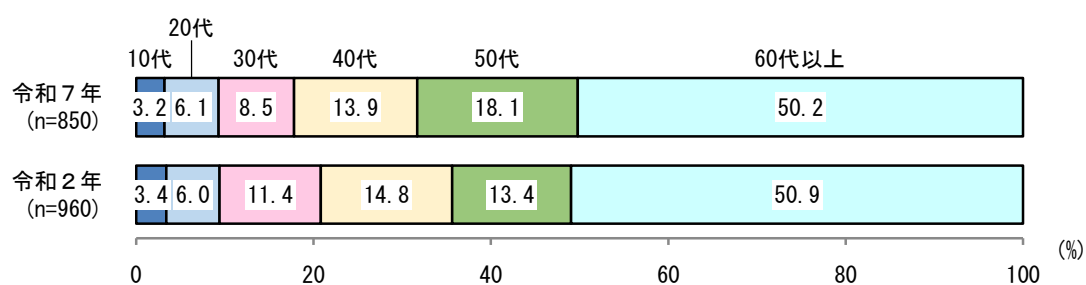


	n 数	男 性	女 性	そ の 他
令和7年	827 100.0	321 38.8	503 60.8	3 0.4
令和2年	923 100.0	345 37.4	578 62.6	

※「その他」は今回調査の新規項目。

2. 年齢 (SA)

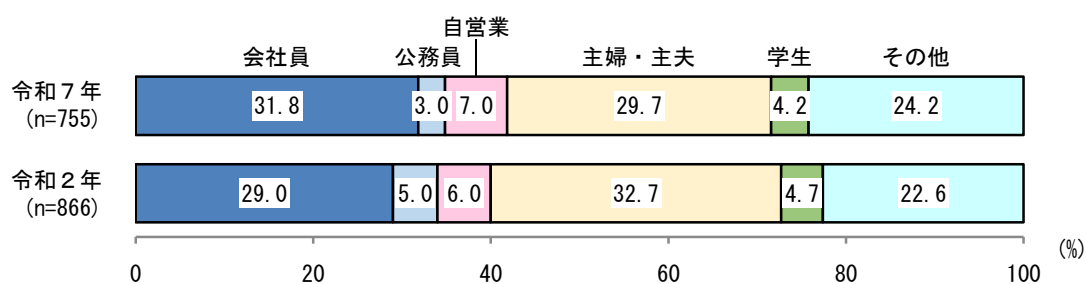
- 年齢については、「60代以上」が50.2%で最も多く、次いで「50代」が18.1%、「40代」が13.9%となっています。
- 前回調査では、「60代以上」が50.9%で最も多く、次いで「40代」が14.8%、「50代」が13.4%の順となっており、「50代」が4.7ポイント増加しています。



	n 数	1 0 代	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 代	6 0 代 以 上
令和7年	850 100.0	27 3.2	52 6.1	72 8.5	118 13.9	154 18.1	427 50.2
令和2年	960 100.0	33 3.4	58 6.0	109 11.4	142 14.8	129 13.4	489 50.9

3. 職業 (SA)

- 職業については、「会社員」が31.8%で最も多く、次いで「主婦・主夫」が29.7%、「自営業」が7.0%となっています。
- 前回調査では、「主婦・主夫」が32.7%で最も多く、次いで「会社員」が29.0%、「自営業」が6.0%の順となっており、前回より「会社員」が2.8ポイント増加している一方で、「主婦・主夫」が3.0ポイント減少しています。



	n 数	会社員	公務員	自営業	主婦・主夫	学生	その他
令和7年	755 100.0	240 31.8	23 3.0	53 7.0	224 29.7	32 4.2	183 24.2
令和2年	866 100.0	251 29.0	43 5.0	52 6.0	283 32.7	41 4.7	196 22.6

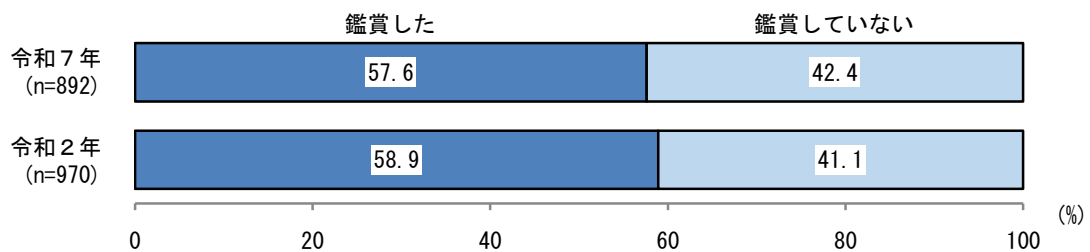
Ⅲ. 文化芸術の鑑賞

1. 過去1年間での文化芸術鑑賞の有無（SA）

- 過去1年間での文化芸術鑑賞の有無については、「鑑賞した」が57.6%、「鑑賞していない」が42.4%となっています。
- 前回調査では、「鑑賞した」が58.9%、「鑑賞していない」が41.1%となっており、構成比の大きな差はありません。

【年齢別】

- 年齢別でみると、「鑑賞した」は10代が74.1%で最も高く、次いで30代が62.5%となっており、60代以上が55.9%で最も低くなっています。



【年齢別】

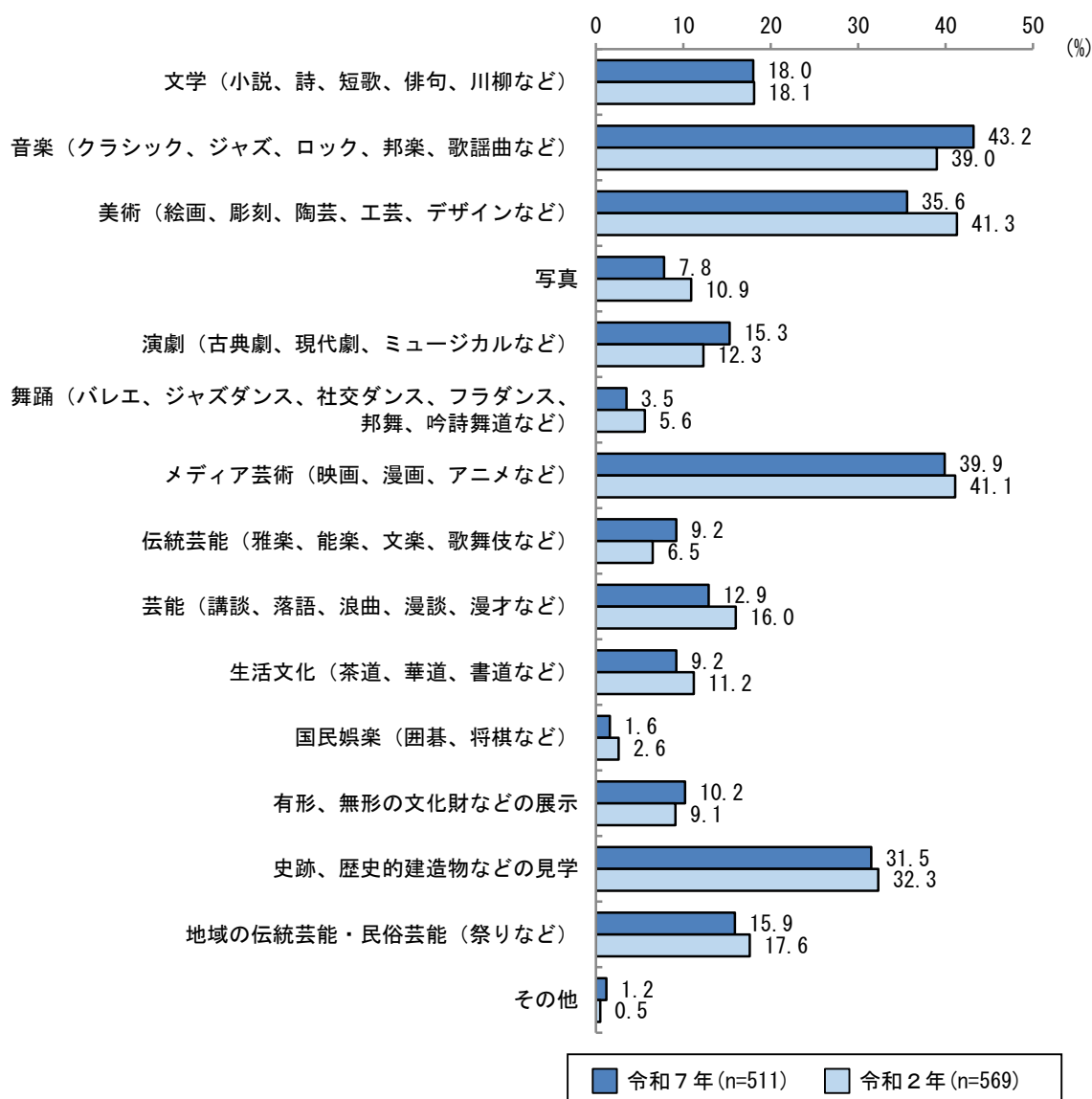
	n 数	鑑 賞 し た	鑑 賞 し て い な い
令和7年	892	514	378
	100.0	57.6	42.4
令和2年	970	571	399
	100.0	58.9	41.1
年齢別			
10代	27	20	7
	100.0	74.1	25.9
20代	52	32	20
	100.0	61.5	38.5
30代	72	45	27
	100.0	62.5	37.5
40代	118	67	51
	100.0	56.8	43.2
50代	154	91	63
	100.0	59.1	40.9
60代以上	426	238	188
	100.0	55.9	44.1

2. 鑑賞した分野（MA）

- 鑑賞した分野については、「音楽（クラシック、ジャズ、ロック、邦楽、歌謡曲など）」が43.2%で最も多く、次いで「メディア芸術（映画、漫画、アニメなど）」が39.9%、「美術（絵画、彫刻、陶芸、工芸、デザインなど）」が35.6%となっています。
- 前回調査では、「美術（絵画、彫刻、陶芸、工芸、デザインなど）」が41.3%で最も多く、次いで「メディア芸術（映画、漫画、アニメなど）」が41.1%、「音楽（クラシック、ジャズ、ロック、邦楽、歌謡曲など）」が39.0%の順となっており、前回より「音楽（クラシック、ジャズ、ロック、邦楽、歌謡曲など）」が4.2ポイント増加している一方で、「美術（絵画、彫刻、陶芸、工芸、デザインなど）」が5.7ポイント減少しています。

【年齢別】

- 年齢別でみると、「文学（小説、詩、短歌、俳句、川柳など）」、「美術（絵画、彫刻、陶芸、工芸、デザインなど）」、「芸能（講談、落語、浪曲、漫談、漫才など）」、「地域の伝統芸能・民俗芸能（祭りなど）」では60代以上が最も高くなっています。



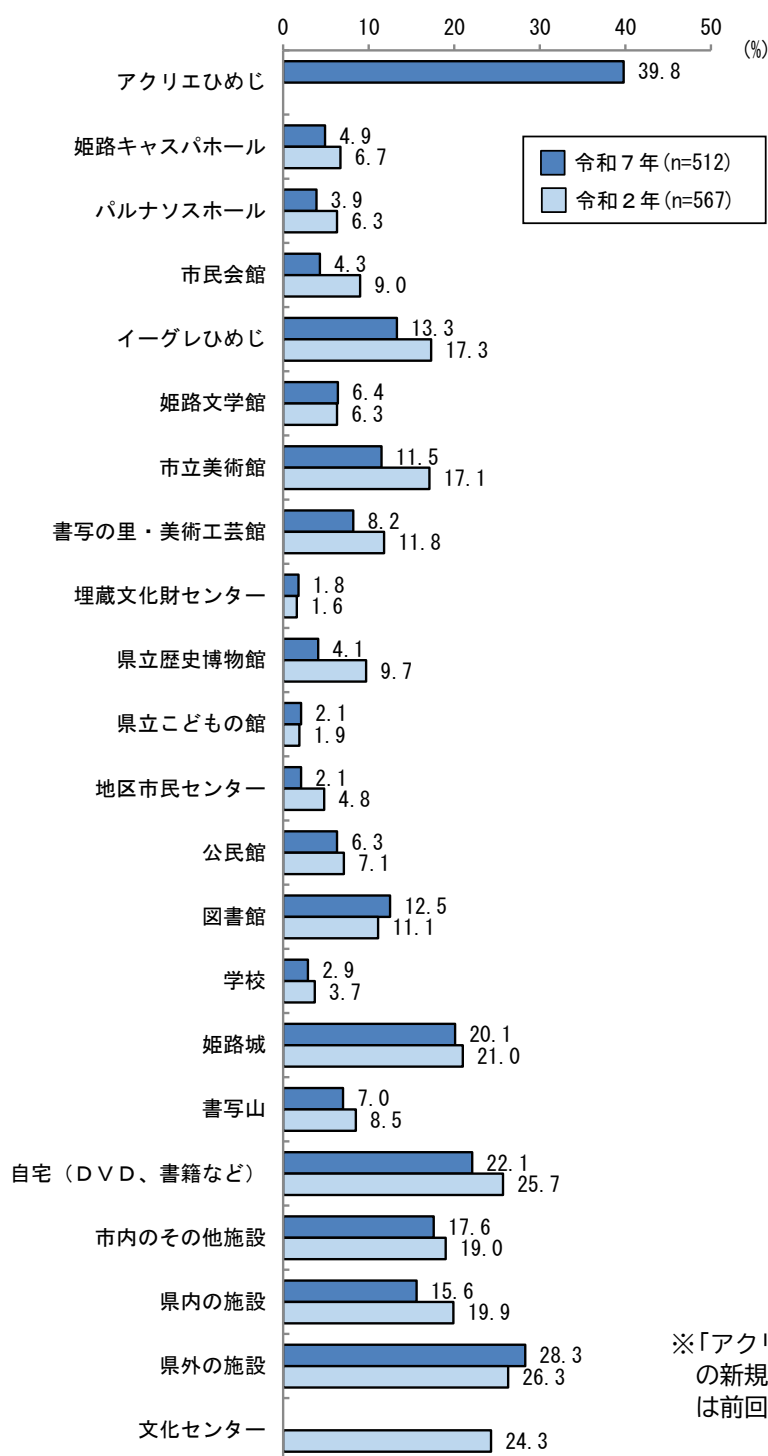
	n 数	文学（小説、詩、短歌、俳句、川柳など）	音楽（クラシック、ジャズ、ロック、邦楽、歌謡曲など）	美術（絵画、彫刻、陶芸、工芸、デザインなど）	写真	演劇（古典劇、現代劇、ミュージカルなど）	舞踊（バレエ、ジャズダンス、社交ダンス、フラダンス、邦舞、吟詩舞道など）	メディア芸術（映画、漫画、アニメなど）	伝統芸能（雅楽、能楽、文楽、歌舞伎など）	芸能（講談、落語、浪曲、漫談、漫才など）	生活文化（茶道、華道、書道など）	国民娯楽（囲碁、将棋など）	有形、無形の文化財などの展示	史跡、歴史的建造物などの見学	地域の伝統芸能・民俗芸能（祭りなど）	その他
令和7年	511 100.0	92 18.0	221 43.2	182 35.6	40 7.8	78 15.3	18 3.5	204 39.9	47 9.2	66 12.9	47 9.2	8 1.6	52 10.2	161 31.5	81 15.9	6 1.2
令和2年	569 100.0	103 18.1	222 39.0	235 41.3	62 10.9	70 12.3	32 5.6	234 41.1	37 6.5	91 16.0	64 11.2	15 2.6	52 9.1	184 32.3	100 17.6	3 0.5
年齢別																
10代	19 100.0	3 15.8	11 57.9	6 31.6	4 21.1	5 26.3	1 5.3	12 63.2	3 15.8	1 5.3	3 15.8	- -	1 5.3	3 15.8	2 10.5	- -
20代	32 100.0	4 12.5	14 43.8	7 21.9	2 6.3	3 9.4	2 6.3	24 75.0	- -	4 12.5	2 6.3	- -	6 18.8	12 37.5	4 12.5	- -
30代	45 100.0	7 15.6	17 37.8	14 31.1	1 2.2	7 15.6	1 2.2	27 60.0	- -	5 11.1	1 2.2	1 2.2	2 4.4	15 33.3	6 13.3	- -
40代	67 100.0	8 11.9	40 59.7	19 28.4	1 1.5	14 20.9	2 3.0	34 50.7	3 4.5	10 14.9	5 7.5	- -	3 4.5	20 29.9	9 13.4	1 1.5
50代	91 100.0	14 15.4	44 48.4	33 36.3	7 7.7	20 22.0	- -	44 48.4	6 6.6	8 8.8	6 6.6	4 4.4	13 14.3	30 33.0	10 11.0	- -
60代以上	237 100.0	53 22.4	91 38.4	96 40.5	22 9.3	25 10.5	11 4.6	58 24.5	30 12.7	32 13.5	27 11.4	3 1.3	25 10.5	77 32.5	44 18.6	5 2.1

3. 鑑賞した場所（MA）

- 鑑賞した場所については、「アクリエひめじ」が39.8%で最も多く、次いで「県外の施設」が28.3%、「自宅（DVD、書籍など）」が22.1%となっています。
- 前回調査では、「県外の施設」が26.3%で最も多く、次いで「自宅（DVD、書籍など）」が25.7%、「文化センター」が24.3%の順となっており、前回より「市立美術館」と「県立歴史博物館」がともに5.6ポイント減少しています。

【年齢別】

- 年齢別でみると、40代以上の年代では「アクリエひめじ」が最も多くなっています。



※「アクリエひめじ」は今回調査の新規項目。「文化センター」は前回までの調査項目

	n 数	アクリエひめじ	姫路キャスパホール	パルナソスホール	市民会館	イーグレひめじ	姫路文学館	市立美術館	書写の里・美術工芸館	埋蔵文化財センター	県立歴史博物館	県立こどもの館
令和7年	512 100.0	204 39.8	25 4.9	20 3.9	22 4.3	68 13.3	33 6.4	59 11.5	42 8.2	9 1.8	21 4.1	11 2.1
令和2年	567 100.0		38 6.7	36 6.3	51 9.0	98 17.3	36 6.3	97 17.1	67 11.8	9 1.6	55 9.7	11 1.9

年齢別

年齢別	n 数	アクリエひめじ	姫路キャスパホール	パルナソスホール	市民会館	イーグレひめじ	姫路文学館	市立美術館	書写の里・美術工芸館	埋蔵文化財センター	県立歴史博物館	県立こどもの館
10代	19 100.0	10 52.6	-	-	1 5.3	2 10.5	-	1 5.3	-	-	-	-
20代	32 100.0	3 9.4	-	1 3.1	1 3.1	-	2 6.3	2 6.3	1 3.1	-	-	-
30代	45 100.0	8 17.8	-	2 4.4	1 2.2	2 4.4	1 2.2	4 8.9	1 2.2	1 2.2	1 2.2	4 8.9
40代	67 100.0	33 49.3	3 4.5	2 3.0	1 1.5	6 9.0	3 4.5	6 9.0	3 4.5	2 3.0	1 1.5	2 3.0
50代	90 100.0	34 37.8	1 1.1	3 3.3	1 1.1	16 17.8	6 6.7	9 10.0	6 6.7	-	2 2.2	1 1.1
60代以上	238 100.0	106 44.5	19 8.0	12 5.0	16 6.7	40 16.8	20 8.4	33 13.9	29 12.2	6 2.5	15 6.3	3 1.3

	n 数	地区市民センター	公民館	図書館	学校	姫路城	書写山	自宅（DVD、書籍など）	市内のその他施設	県内の施設	県外の施設	文化センター
令和7年	512 100.0	11 2.1	32 6.3	64 12.5	15 2.9	103 20.1	36 7.0	113 22.1	90 17.6	80 15.6	145 28.3	
令和2年	567 100.0	27 4.8	40 7.1	63 11.1	21 3.7	119 21.0	48 8.5	146 25.7	108 19.0	113 19.9	149 26.3	138 24.3

年齢別

年齢別	n 数	地区市民センター	公民館	図書館	学校	姫路城	書写山	自宅（DVD、書籍など）	市内のその他施設	県内の施設	県外の施設	文化センター
10代	19 100.0	-	-	1 5.3	5 26.3	2 10.5	-	9 47.4	5 26.3	5 26.3	7 36.8	-
20代	32 100.0	-	-	2 6.3	-	8 25.0	1 3.1	14 43.8	6 18.8	5 15.6	18 56.3	-
30代	45 100.0	-	-	6 13.3	1 2.2	9 20.0	-	23 51.1	7 15.6	6 13.3	18 40.0	-
40代	67 100.0	1 1.5	1 1.5	8 11.9	3 4.5	11 16.4	1 1.5	19 28.4	20 29.9	9 13.4	26 38.8	-
50代	90 100.0	1 1.1	4 4.4	12 13.3	2 2.2	20 22.2	13 14.4	15 16.7	20 22.2	15 16.7	32 35.6	-
60代以上	238 100.0	9 3.8	25 10.5	33 13.9	4 1.7	48 20.2	19 8.0	29 12.2	30 12.6	36 15.1	40 16.8	-

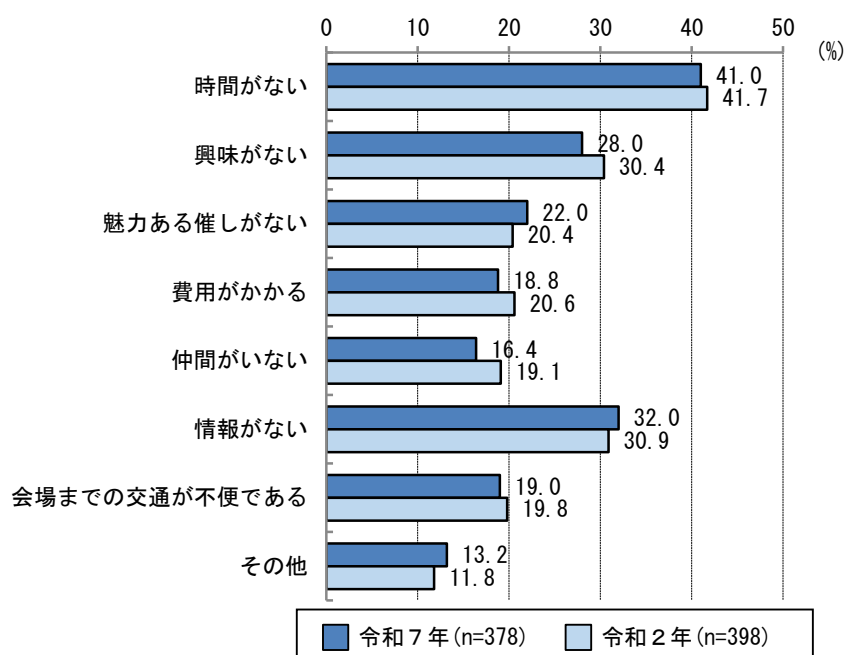
※「アクリエひめじ」は今回調査の新規項目。「文化センター」は前回までの調査項目

4. 鑑賞していない理由（MA）

- 鑑賞していない理由については、「時間がない」が41.0%で最も多く、次いで「情報がない」が32.0%、「興味がない」が28.0%となっています。
- 前回調査でも、「時間がない」が41.7%で最も多く、次いで「情報がない」が30.9%、「興味がない」が30.4%となっており、構成比の大きな差はありません。

【年齢別】

- 年齢別でみると、10～30代の母数が少ないため一概にはいえませんが、30～50代では「時間がない」が最も多く、60代以上では「情報がない」が最も多くなっています。



	n	時間 がない	興味 がない	魅力 ある 催し がない	費用 が か か る	仲間 が い な い	情報 が な い	会場 まで の 交 通 が 不 便	その他
令和7年	378	155	106	83	71	62	121	72	50
	100.0	41.0	28.0	22.0	18.8	16.4	32.0	19.0	13.2
令和2年	398	166	121	81	82	76	123	79	47
	100.0	41.7	30.4	20.4	20.6	19.1	30.9	19.8	11.8
年齢別									
10代	7	4	4	1	-	-	1	1	-
	100.0	57.1	57.1	14.3	-	-	14.3	14.3	-
20代	20	10	12	3	1	2	8	2	1
	100.0	50.0	60.0	15.0	5.0	10.0	40.0	10.0	5.0
30代	27	14	10	2	1	2	8	3	3
	100.0	51.9	37.0	7.4	3.7	7.4	29.6	11.1	11.1
40代	51	23	13	12	13	8	11	5	1
	100.0	45.1	25.5	23.5	25.5	15.7	21.6	9.8	2.0
50代	63	40	15	20	15	3	22	7	2
	100.0	63.5	23.8	31.7	23.8	4.8	34.9	11.1	3.2
60代以上	188	60	43	41	38	41	64	49	38
	100.0	31.9	22.9	21.8	20.2	21.8	34.0	26.1	20.2

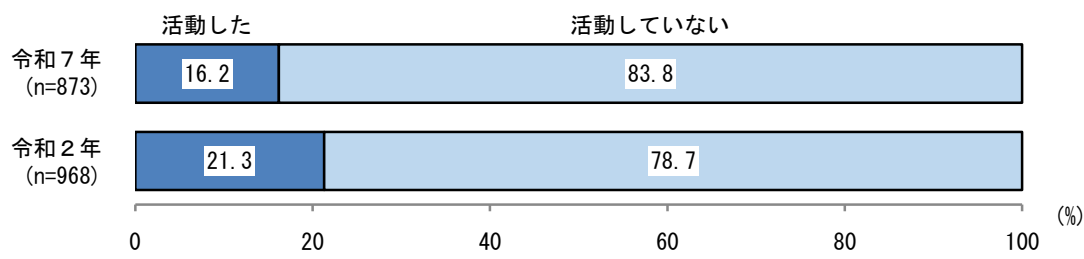
IV. 文化芸術の活動

1. 過去1年間での文化芸術活動の有無（SA）

- 過去1年間での文化芸術活動の有無については、「活動した」が16.2%、「活動していない」が83.8%となっています。
- 前回調査では、「活動した」が21.3%、「活動していない」が78.7%となっており、前回より「活動した」が5.1ポイント減少しています。

【年齢別】

- 年齢別でみると、「活動した」は10代が34.6%で最も高く、次いで60代以上が17.5%となっています。



	n 数	活動した	活動していない
令和7年	873	141	732
	100.0	16.2	83.8
令和2年	968	206	762
	100.0	21.3	78.7

年齢別

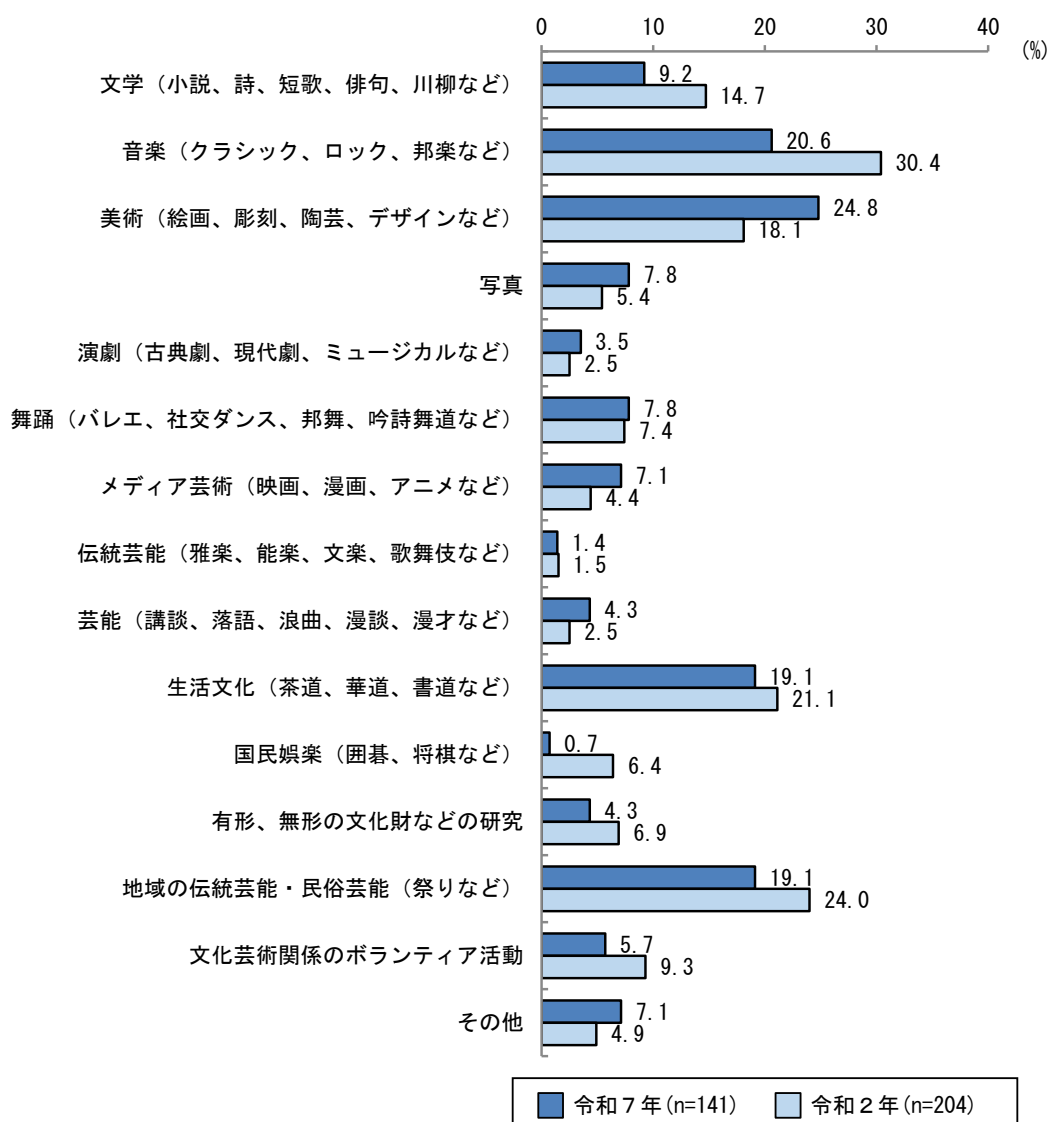
10代	26	9	17
	100.0	34.6	65.4
20代	52	8	44
	100.0	15.4	84.6
30代	72	8	64
	100.0	11.1	88.9
40代	118	18	100
	100.0	15.3	84.7
50代	153	18	135
	100.0	11.8	88.2
60代以上	417	73	344
	100.0	17.5	82.5

2. 活動した分野（MA）

- 活動した分野については、「美術（絵画、彫刻、陶芸、デザインなど）」が24.8%で最も多く、次いで「音楽（クラシック、ロック、邦楽など）」が20.6%、「生活文化（茶道、華道、書道など）」、「地域の伝統芸能・民俗芸能（祭りなど）」がそれぞれ19.1%となっています。
- 前回調査では、「音楽（クラシック、ロック、邦楽など）」が30.4%で最も多く、次いで「地域の伝統芸能・民俗芸能（祭りなど）」が24.0%、「生活文化（茶道、華道、書道など）」が21.1%の順となっており、「美術（絵画、彫刻、陶芸、デザインなど）」が6.7ポイント増加している一方で、「音楽（クラシック、ロック、邦楽など）」が9.8ポイント、「国民娯楽（囲碁、将棋など）」が5.7ポイント、「文学（小説、詩、短歌、俳句、川柳など）」が5.5ポイント減少しています。

【年齢別】

- 年齢別では、10～50代では母数が少ないため、60代以上でみると、「美術（絵画、彫刻、陶芸、デザインなど）」と「生活文化（茶道、華道、書道など）」がともに21.9%で最も多くなっています。



	n 数	文学 （小説、詩、短歌、俳句、川柳など）	音楽 （クラシック、ロック、邦楽など）	美術 （絵画、彫刻、陶芸、デザインなど）	写真	演劇 （古典劇、現代劇、ミュージカルなど）	舞踊 （バレエ、社交ダンス、邦舞、吟詩舞道など）	メディア 芸術 （映画、漫画、アニメなど）	伝統 芸能 （雅楽、能楽、文楽、歌舞伎など）	芸能 （講談、落語、浪曲、漫談、漫才など）	生活 文化 （茶道、華道、書道など）	国民 娯楽 （囲碁、将棋など）	有形、 無形の 文化財 などの 研究	地域の 伝統 芸能・ 民俗 芸能 （祭りなど）	文化 芸術 関係 のボラ ンティア 活動	その他
令和7年	141 100.0	13 9.2	29 20.6	35 24.8	11 7.8	5 3.5	11 7.8	10 7.1	2 1.4	6 4.3	27 19.1	1 0.7	6 4.3	27 19.1	8 5.7	10 7.1
令和2年	204 100.0	30 14.7	62 30.4	37 18.1	11 5.4	5 2.5	15 7.4	9 4.4	3 1.5	5 2.5	43 21.1	13 6.4	14 6.9	49 24.0	19 9.3	10 4.9

年齢別

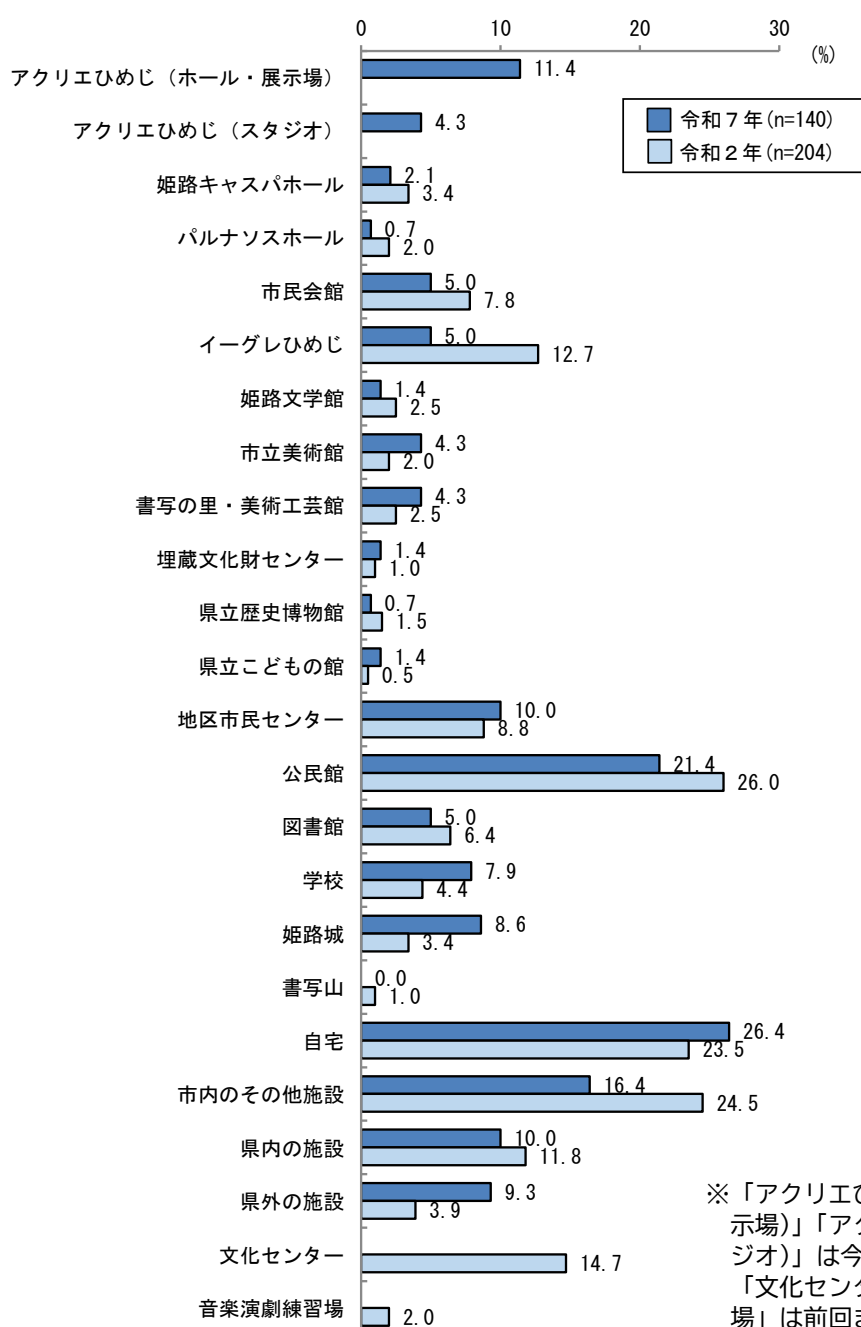
10代	9 100.0	2 22.2	3 33.3	4 44.4	1 11.1	1 11.1	- -	1 11.1	- -	- -	2 22.2	- -	- -	2 22.2	- -	- -
20代	8 100.0	- -	1 12.5	1 12.5	1 12.5	- -	1 12.5	- -	- -	- -	2 25.0	1 12.5	- -	4 50.0	- -	- -
30代	8 100.0	- -	2 25.0	2 25.0	- -	- -	1 12.5	1 12.5	- -	- -	- -	- -	- -	2 25.0	- -	- -
40代	18 100.0	- -	6 33.3	5 27.8	2 11.1	2 11.1	3 16.7	1 5.6	1 5.6	1 5.6	1 5.6	- -	1 5.6	5 27.8	2 11.1	2 11.1
50代	18 100.0	1 5.6	2 11.1	6 33.3	2 11.1	1 5.6	- -	1 5.6	- -	1 5.6	4 22.2	- -	- -	1 5.6	- -	3 16.7
60代以上	73 100.0	9 12.3	15 20.5	16 21.9	5 6.8	1 1.4	6 8.2	6 8.2	1 1.4	3 4.1	16 21.9	- -	4 5.5	9 12.3	5 6.8	5 6.8

3. 活動した場所（MA）

- 活動した場所については、「自宅」が26.4%で最も多く、次いで「公民館」が21.4%、「市内のその他施設」が16.4%となっています。
- 前回調査では、「公民館」が26.0%で最も多く、次いで「市内のその他施設」が24.5%、「自宅」が23.5%の順となっており、前回より「県外の施設」が5.4ポイント、「姫路城」が5.2ポイント増加している一方で、「市内のその他施設」が8.1ポイント、「イーグレひめじ」が7.7ポイント減少しています。

【年齢別】

- 年齢別では、10～50代では母数が少ないため、60代以上でみると、「公民館」が27.4%で最も多く、次いで「自宅」が21.9%となっています。



	n 数	アクリエひめじ (ホール・展示場)	アクリエひめじ (スタジオ)	姫路キャスパホール	パルナソスホール	市民会館	イーグレひめじ	姫路文学館	市立美術館	書写の里・美術工芸館	埋蔵文化財センター	県立歴史博物館	県立こどもの館
令和7年	140 100.0	16 11.4	6 4.3	3 2.1	1 0.7	7 5.0	7 5.0	2 1.4	6 4.3	6 4.3	2 1.4	1 0.7	2 1.4
令和2年	204 100.0			7 3.4	4 2.0	16 7.8	26 12.7	5 2.5	4 2.0	5 2.5	2 1.0	3 1.5	1 0.5

年齢別

10代	9 100.0	1 11.1	1 11.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 11.1	- -
20代	7 100.0	3 42.9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
30代	8 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
40代	18 100.0	3 16.7	1 5.6	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 5.6	- -	1 5.6
50代	18 100.0	1 5.6	- -	- -	- -	1 5.6	1 5.6	- -	- -	- -	- -	- -	- -
60代以上	73 100.0	7 9.6	4 5.5	3 4.1	1 1.4	6 8.2	6 8.2	2 2.7	6 8.2	5 6.8	- -	- -	1 1.4

	n 数	地区市民センター	公民館	図書館	学校	姫路城	書写山	自宅	市内のその他施設	県内の施設	県外の施設	文化センター	音楽演劇練習場
令和7年	140 100.0	14 10.0	30 21.4	7 5.0	11 7.9	12 8.6	- -	37 26.4	23 16.4	14 10.0	13 9.3		
令和2年	204 100.0	18 8.8	53 26.0	13 6.4	9 4.4	7 3.4	2 1.0	48 23.5	50 24.5	24 11.8	8 3.9	30 14.7	4 2.0

年齢別

10代	9 100.0	- -	1 11.1	- -	6 66.7	1 11.1	- -	3 33.3	2 22.2	1 11.1	2 22.2	- -	- -
20代	7 100.0	1 14.3	- -	- -	1 14.3	1 14.3	- -	1 14.3	1 14.3	- -	- -	- -	- -
30代	8 100.0	- -	2 25.0	- -	- -	- -	- -	3 37.5	3 37.5	- -	1 12.5	- -	- -
40代	18 100.0	2 11.1	2 11.1	- -	1 5.6	- -	- -	3 16.7	9 50.0	1 5.6	3 16.7	- -	- -
50代	18 100.0	3 16.7	3 16.7	- -	- -	1 5.6	- -	9 50.0	1 5.6	5 27.8	- -	- -	- -
60代以上	73 100.0	8 11.0	20 27.4	4 5.5	3 4.1	8 11.0	- -	16 21.9	5 6.8	7 9.6	7 9.6	- -	- -

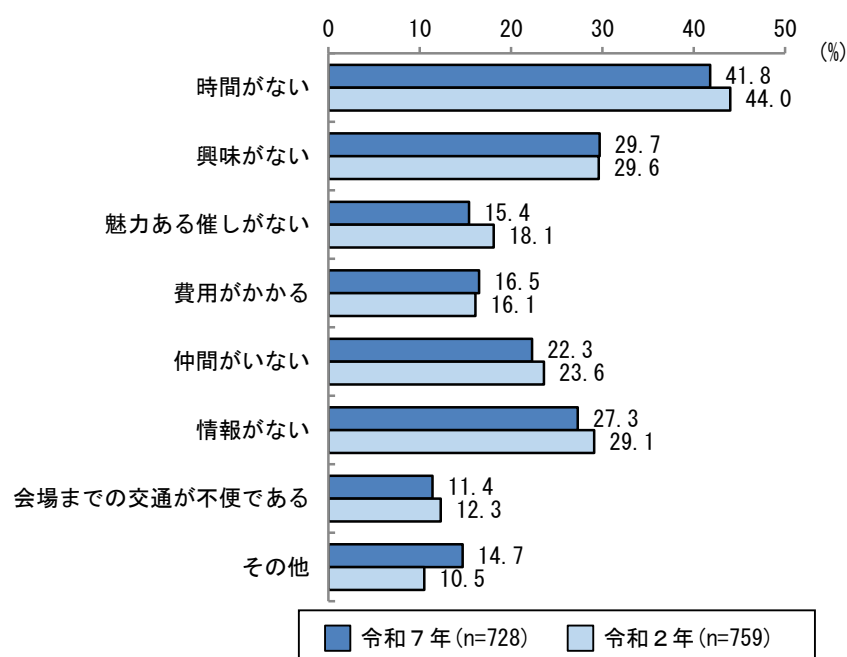
※「アクリエひめじ（ホール・展示場）」「アクリエひめじ（スタジオ）」は今回調査の新規項目。「文化センター」「音楽演劇練習場」は前回までの調査項目。

4. 活動していない理由（MA）

- 活動していない理由については、「時間がない」が41.8%で最も多く、次いで「興味がない」が29.7%、「情報がない」が27.3%となっています。
- 前回調査でも、「時間がない」が44.0%で最も多く、次いで「興味がない」が29.6%、「情報がない」が29.1%の順となっており、前回より「魅力ある催しがない」が2.7ポイント、「時間がない」が2.2ポイント減少しています。

【年齢別】

- 年齢別でみると、10・20代では「興味がない」が最も多く、30代以上では「時間がない」が最も多くなっています。



	n	時間 がない	興味 がない	魅力 ある 催し がない	費用 が かかる	仲間 が いない	情報 が ない	会場 まで の 交通 が 不便	その他
令和7年	728	304 100.0	216 41.8	112 29.7	120 15.4	162 16.5	199 22.3	83 27.3	107 11.4
令和2年	759	334 100.0	225 44.0	137 29.6	122 18.1	179 16.1	221 23.6	93 29.1	80 12.3
年齢別									
10代	17	6 100.0	11 35.3	- 64.7	3 -	3 17.6	3 17.6	1 5.9	- -
20代	44	17 100.0	26 38.6	4 59.1	8 9.1	8 18.2	7 15.9	- -	3 6.8
30代	64	34 100.0	24 53.1	7 37.5	6 10.9	11 9.4	17 17.2	4 26.6	5 6.3
40代	100	57 100.0	29 57.0	12 29.0	12 12.0	22 22.0	29 29.0	2 2.0	10 10.0
50代	132	69 100.0	36 52.3	15 27.3	30 11.4	28 22.7	34 25.8	9 6.8	12 9.1
60代以上	343	110 100.0	83 32.1	69 24.2	56 20.1	81 16.3	101 23.6	64 29.4	72 18.7

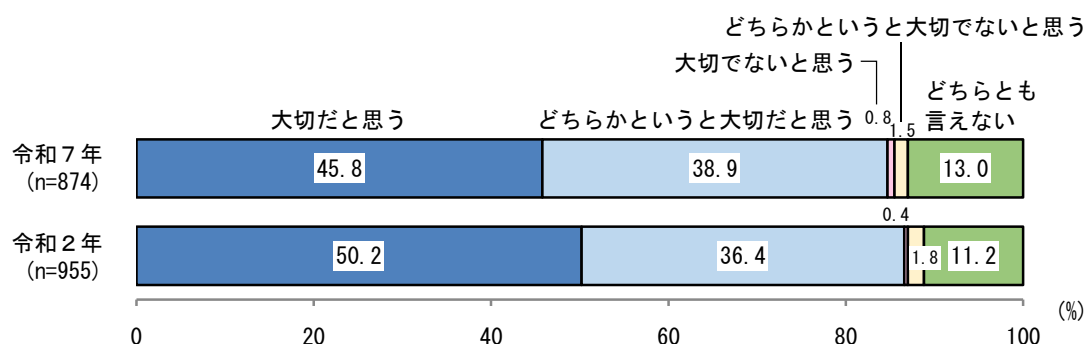
V. 文化芸術に対する意識

1. 文化芸術の大切さ（SA）

- 文化芸術の大切さについては、「大切だと思う」が45.8%で最も多く、次いで「どちらかという大切なと思う」が38.9%であり、両者をあわせた大切さについて肯定的な回答が84.7%となっています。
- 前回調査でもほぼ同様の構成比となっており、変化はみられません。

【年齢別】

- 年齢別でみると、大切さについて肯定的な回答は20代以上の年代で8割を超えており、10代では66.6%と低くなっています。



	n 数	大切 だと思 う	ど ち ら か と い う と 大 切 だ と思 う	大 切 で な い と 思 う	ど ち ら か と い う と 大 切 で な い と 思 う	ど ち ら と も 言 え な い
令和7年	874	400	340	7	13	114
	100.0	45.8	38.9	0.8	1.5	13.0
令和2年	955	479	348	4	17	107
	100.0	50.2	36.4	0.4	1.8	11.2

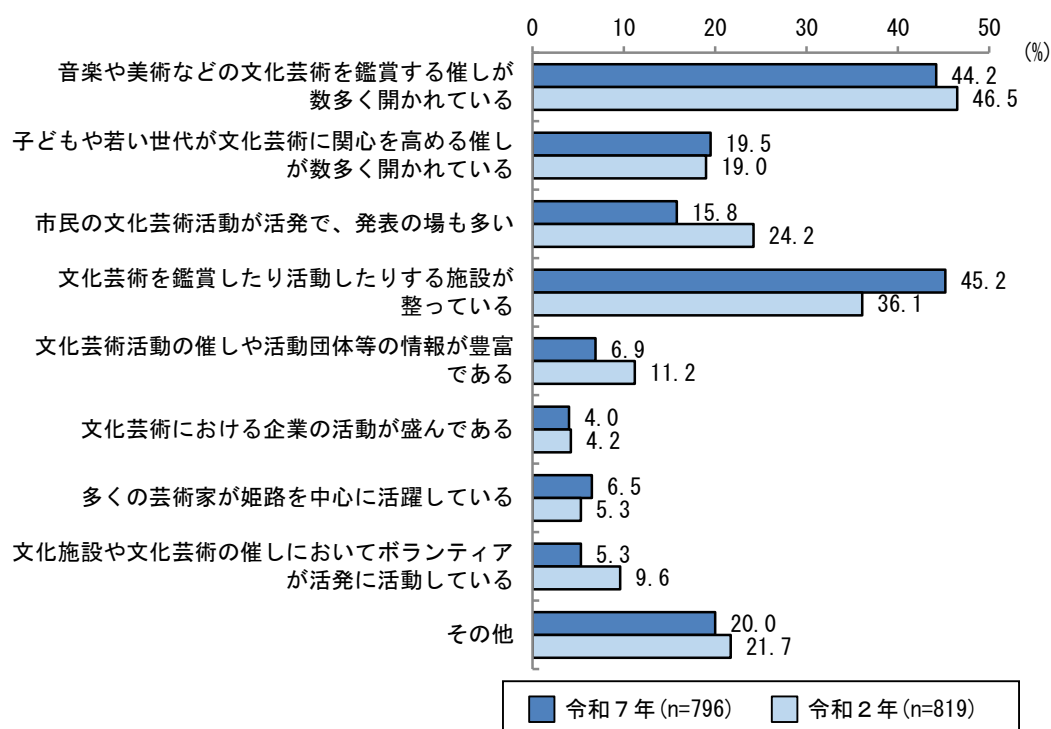
年齢別	n 数	大切 だと思 う	ど ち ら か と い う と 大 切 だ と思 う	大 切 で な い と 思 う	ど ち ら か と い う と 大 切 で な い と 思 う	ど ち ら と も 言 え な い
10代	27	12	6	-	1	8
	100.0	44.4	22.2	-	3.7	29.6
20代	52	24	22	-	1	5
	100.0	46.2	42.3	-	1.9	9.6
30代	71	26	36	-	-	9
	100.0	36.6	50.7	-	-	12.7
40代	117	59	39	1	5	13
	100.0	50.4	33.3	0.9	4.3	11.1
50代	154	75	60	1	-	18
	100.0	48.7	39.0	0.6	-	11.7
60代以上	411	185	163	5	5	53
	100.0	45.0	39.7	1.2	1.2	12.9

2. 姫路市の文化芸術に対する現状イメージ (MA)

- 姫路市の文化芸術に対する現状イメージについては、「文化芸術を鑑賞したり活動したりする施設が整っている」が45.2%で最も多く、次いで「音楽や美術などの文化芸術を鑑賞する催しが数多く開かれている」が44.2%、「子どもや若い世代が文化芸術に関心を高める催しが数多く開かれている」が19.5%となっています。
- 前回調査では「音楽や美術などの文化芸術を鑑賞する催しが数多く開かれている」が46.5%で最も多く、次いで「文化芸術を鑑賞したり活動したりする施設が整っている」が36.1%、「市民の文化芸術活動が活発で、発表の場も多い」が24.2%の順となっており、前回より「文化芸術を鑑賞したり活動したりする施設が整っている」が9.1ポイント増加している一方で、「市民の文化芸術活動が活発で、発表の場も多い」が8.4ポイント減少しています。

【年齢別】

- 年齢別でみると、20代・60代以上では「音楽や美術などの文化芸術を鑑賞する催しが数多く開かれている」が最も多く、それ以外の年代では「文化芸術を鑑賞したり活動したりする施設が整っている」が最も多くなっています。



	n 数	鑑 賞 す る 催 し が 数 多 く 開 か れ て い る	音 楽 や 美 術 な ど の 文 化 芸 術 を 開 か れ て い る	子 ど も や 若 い 世 代 が 文 化 芸 術 に 関 心 を 高 め る 催 し が 数 多 く	市 民 の 文 化 芸 術 活 動 が 活 発 で、 発 表 の 場 も 多 い	文 化 芸 術 を 鑑 賞 し た り す る 施 設 が 整 つ て い る	文 化 芸 術 活 動 の 催 し や 活 動 団 体 等 の 情 報 が 豊 富 で あ る	文 化 芸 術 に お け る 企 業 の 活 動 が 盛 ん で あ る	多 く の 芸 術 家 が 姫 路 を 中 心 に 活 躍 し て い る	文 化 施 設 や 文 化 芸 術 の 催 し に お い て ボ ラ ン テ ィ ア が 活 発 に 活 動 し て い る	そ の 他
令和7年	796 100.0	352 44.2	155 19.5	126 15.8	360 45.2	55 6.9	32 4.0	52 6.5	42 5.3	159 20.0	
令和2年	819 100.0	381 46.5	156 19.0	198 24.2	296 36.1	92 11.2	34 4.2	43 5.3	79 9.6	178 21.7	

年齢別

10代	25 100.0	9 36.0	4 16.0	4 16.0	10 40.0	2 8.0	2 8.0	- -	2 8.0	8 32.0
20代	51 100.0	20 39.2	10 19.6	8 15.7	18 35.3	2 3.9	5 9.8	1 2.0	1 2.0	12 23.5
30代	68 100.0	29 42.6	16 23.5	10 14.7	31 45.6	3 4.4	2 2.9	2 2.9	4 5.9	11 16.2
40代	114 100.0	45 39.5	21 18.4	14 12.3	53 46.5	2 1.8	8 7.0	5 4.4	5 4.4	26 22.8
50代	141 100.0	52 36.9	23 16.3	18 12.8	64 45.4	12 8.5	7 5.0	11 7.8	5 3.5	35 24.8
60代以上	357 100.0	181 50.7	76 21.3	66 18.5	173 48.5	31 8.7	6 1.7	31 8.7	22 6.2	56 15.7

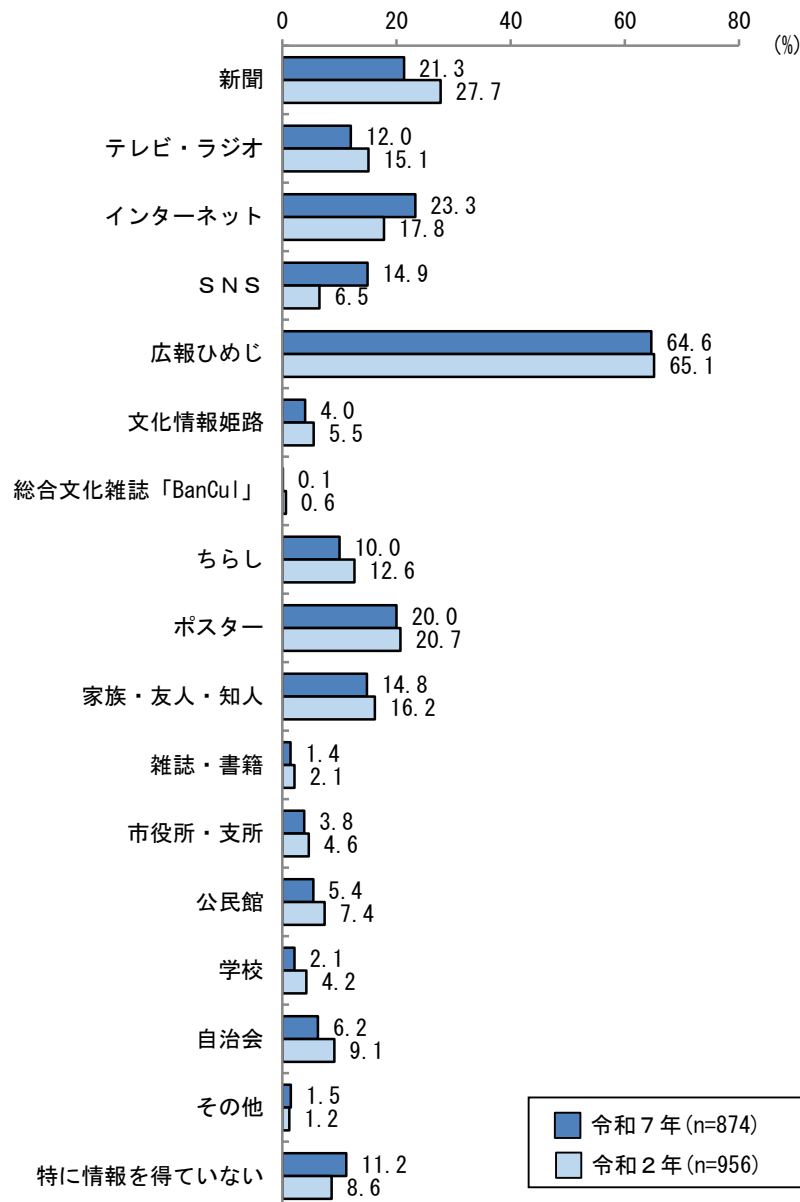
VI. 文化芸術の情報

1. 市内の文化芸術に関する情報の入手先（MA）

- 市内の文化芸術に関する情報の入手先については、「広報ひめじ」が64.6%で最も多く、次いで「インターネット」が23.3%、「新聞」が21.3%、「ポスター」が20.0%となっています。
- 前回調査では、「広報ひめじ」が65.1%で最も多く、次いで「新聞」が27.7%、「ポスター」が20.7%の順となっており、前回より「SNS」が8.4ポイント、「インターネット」が5.5ポイント増加しています。

【年齢別】

- 年齢別でみると、20代以上では「広報ひめじ」が最も多く、年齢が上がるほど割合が高くなっています。30代では「広報ひめじ」と同率の42.3%で「インターネット」も最も多くなっています。



	n 数	新聞	テレビ・ラジオ	インターネット	S N S	広報ひめじ	文化情報姫路	総合文化雑誌 「BanCul」	ちらし	ポスター
令和7年	874 100.0	186 21.3	105 12.0	204 23.3	130 14.9	565 64.6	35 4.0	1 0.1	87 10.0	175 20.0
令和2年	956 100.0	265 27.7	144 15.1	170 17.8	62 6.5	622 65.1	53 5.5	6 0.6	120 12.6	198 20.7

年齢別

10代	27 100.0	- -	2 7.4	8 29.6	8 29.6	5 18.5	- -	- -	1 3.7	3 11.1
20代	52 100.0	1 1.9	1 1.9	10 19.2	15 28.8	19 36.5	- -	- -	4 7.7	12 23.1
30代	71 100.0	4 5.6	6 8.5	30 42.3	23 32.4	30 42.3	- -	- -	8 11.3	15 21.1
40代	117 100.0	10 8.5	14 12.0	40 34.2	35 29.9	69 59.0	2 1.7	- -	15 12.8	24 20.5
50代	152 100.0	20 13.2	21 13.8	51 33.6	31 20.4	100 65.8	4 2.6	1 0.7	18 11.8	23 15.1
60代以上	413 100.0	141 34.1	56 13.6	57 13.8	15 3.6	315 76.3	28 6.8	- -	37 9.0	93 22.5

	n 数	家族・友人・知人	雑誌・書籍	市役所・支所	公民館	学校	自治会	その他	特に情報を得ていない
令和7年	874 100.0	129 14.8	12 1.4	33 3.8	47 5.4	18 2.1	54 6.2	13 1.5	98 11.2
令和2年	956 100.0	155 16.2	20 2.1	44 4.6	71 7.4	40 4.2	87 9.1	11 1.2	82 8.6

年齢別

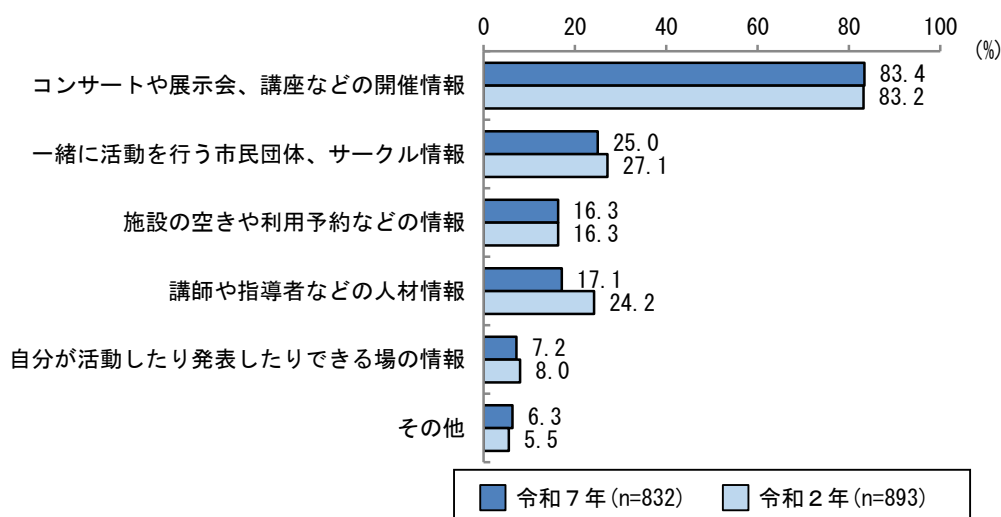
10代	27 100.0	7 25.9	- -	- -	- -	8 29.6	- -	- -	6 22.2
20代	52 100.0	7 13.5	1 1.9	- -	1 1.9	- -	1 1.9	1 1.9	14 26.9
30代	71 100.0	9 12.7	1 1.4	2 2.8	3 4.2	1 1.4	2 2.8	1 1.4	17 23.9
40代	117 100.0	12 10.3	3 2.6	2 1.7	4 3.4	6 5.1	8 6.8	2 1.7	13 11.1
50代	152 100.0	20 13.2	2 1.3	7 4.6	4 2.6	3 2.0	7 4.6	- -	17 11.2
60代以上	413 100.0	68 16.5	3 0.7	20 4.8	33 8.0	- -	30 7.3	8 1.9	25 6.1

2. 市民が求める文化芸術情報（MA）

- 市民が求める文化芸術情報については、「コンサートや展示会、講座などの開催情報」が83.4%で最も多く、次いで「一緒に活動を行う市民団体、サークル情報」が25.0%、「講師や指導者などの人材情報」が17.1%となっています。
- 前回調査でも、「コンサートや展示会、講座などの開催情報」が83.2%で最も多く、次いで「一緒に活動を行う市民団体、サークル情報」が27.1%、「講師や指導者などの人材情報」が24.2%の順となっており、前回より「講師や指導者などの人材情報」が7.1ポイント減少しています。

【年齢別】

- 年齢別でみると、いずれの年代も「コンサートや展示会、講座などの開催情報」が最も多く、20代以上では8割台と高くなっています。



	n	座コ ンサ ー の 開 催 情 報 、 講	体一 緒に 活動 する 市民 団 体 の 情 報	ど施 設の 空 き や 利 用 予 約 な い 情 報	情講 報師 や 指 導 者 な ど の 人 材	た自 分 が 活 動 し た り 発 表 し る 場 の 情 報	そ の 他
令和7年	832	694 83.4	208 25.0	136 16.3	142 17.1	60 7.2	52 6.3
令和2年	893	743 83.2	242 27.1	146 16.3	216 24.2	71 8.0	49 5.5
年齢別							
10代	27	18 66.7	4 14.8	7 25.9	4 14.8	3 11.1	2 7.4
20代	51	43 84.3	6 11.8	6 11.8	2 3.9	2 3.9	3 5.9
30代	69	57 82.6	15 21.7	10 14.5	12 17.4	7 10.1	4 5.8
40代	115	94 81.7	35 30.4	21 18.3	17 14.8	11 9.6	6 5.2
50代	152	128 84.2	37 24.3	25 16.4	27 17.8	8 5.3	9 5.9
60代以上	379	325 85.8	98 25.9	60 15.8	72 19.0	24 6.3	23 6.1

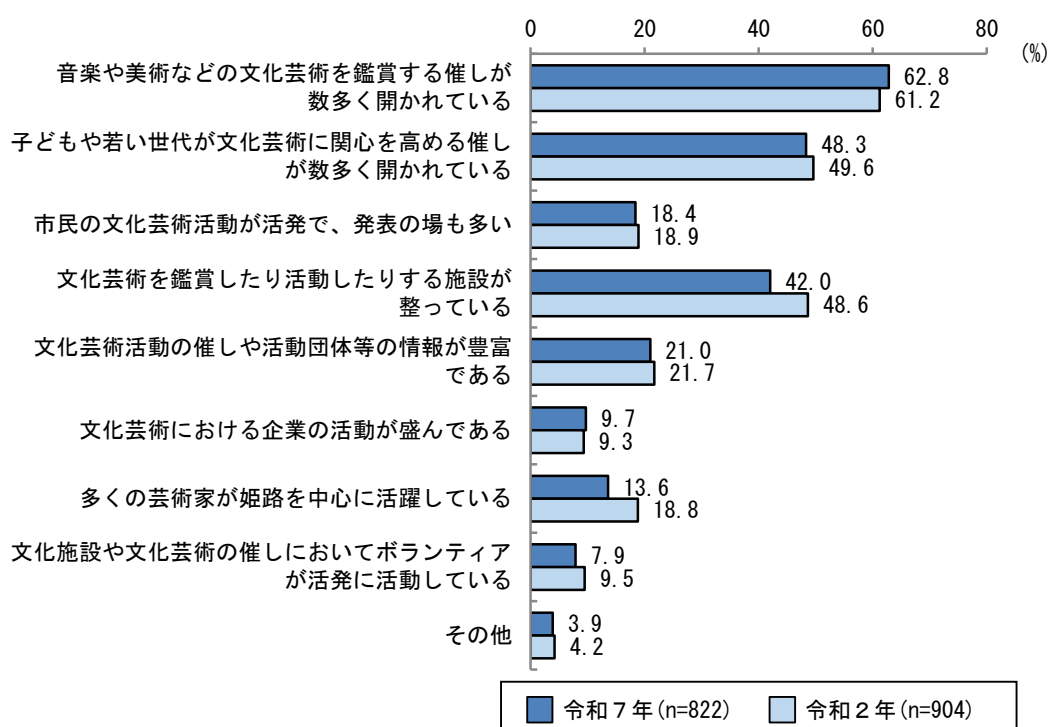
VII. 文化芸術施策への要望

1. 文化芸術に関して姫路市に望むこと（MA）

- 文化芸術に関して姫路市に望むことについては、「音楽や美術などの文化芸術を鑑賞する催しが数多く開かれている」が62.8%で最も多く、次いで「子どもや若い世代が文化芸術に関心が高める催しが数多く開かれている」が48.3%、「文化芸術を鑑賞したり活動したりする施設が整っている」が42.0%となっています。
- 前回調査でも、「音楽や美術などの文化芸術を鑑賞する催しが数多く開かれている」が61.2%で最も多く、次いで「子どもや若い世代が文化芸術に関心が高める催しが数多く開かれている」が49.6%、「文化芸術を鑑賞したり活動したりする施設が整っている」が48.6%の順となっており、前回より「文化芸術を鑑賞したり活動したりする施設が整っている」が6.6ポイント、「多くの芸術家が姫路を中心に活躍している」が5.2ポイント減少しています。

【年齢別】

- 年齢別でみると、20代と40代以上では「音楽や美術などの文化芸術を鑑賞する催しが数多く開かれている」が最も多く、10～30代では「子どもや若い世代が文化芸術に関心が高める催しが数多く開かれている」が最も多くなっています。



	n 数	鑑賞する催しが数多く開かれています	音楽や美術などの文化芸術を開かれています	子どもや若い世代が文化芸術に関心を高める催しが数多く開かれています	市民の文化芸術活動が活発で、発表の場も多い	文化芸術を鑑賞したり活動したりする施設が整っている	文化芸術活動の催しや活動団体等の情報が豊富である	文化芸術における企業の活動が盛んである	多くの芸術家が姫路を中心に活躍している	文化施設や文化芸術の催しにおいてボランティアが活発に活動している	その他
令和7年	822 100.0	516 62.8	397 48.3	151 18.4	345 42.0	173 21.0	80 9.7	112 13.6	65 7.9	32 3.9	
令和2年	904 100.0	553 61.2	448 49.6	171 18.9	439 48.6	196 21.7	84 9.3	170 18.8	86 9.5	38 4.2	

年齢別

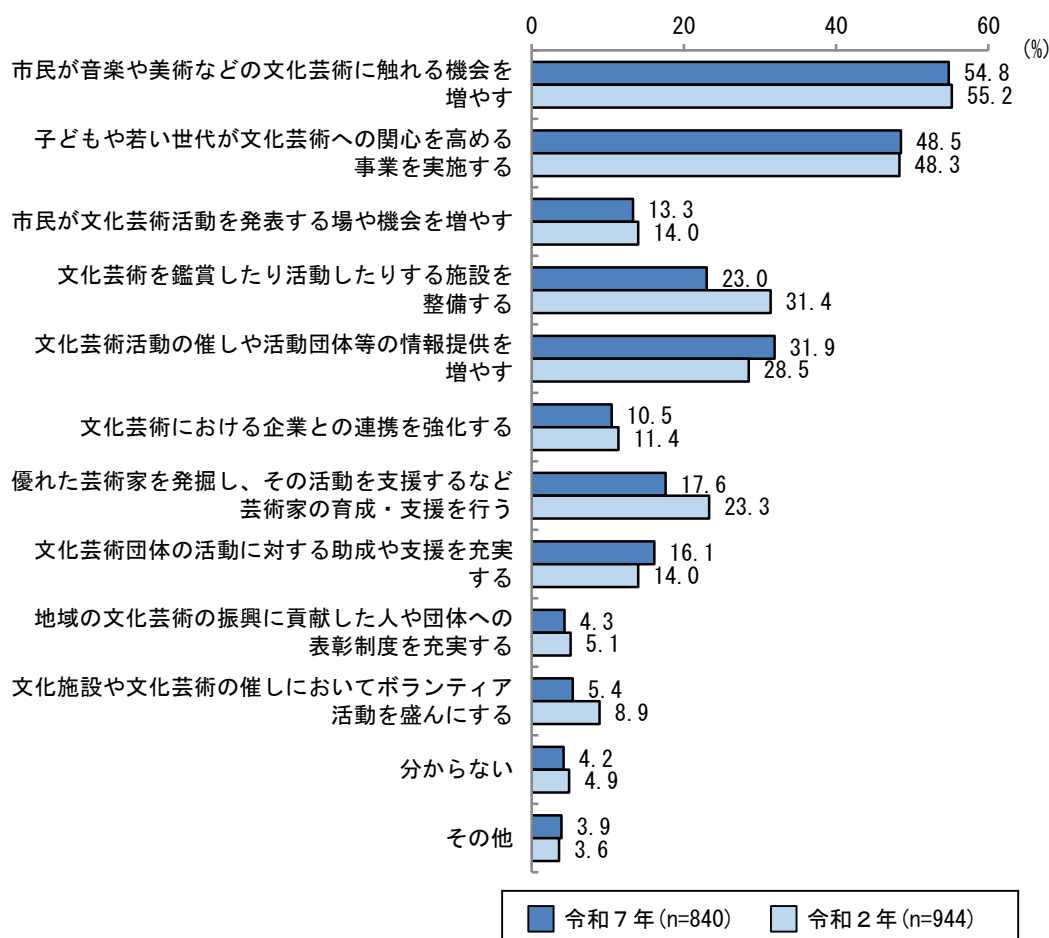
10代	27 100.0	10 37.0	14 51.9	5 18.5	8 29.6	4 14.8	4 14.8	7 25.9	3 11.1	- -
20代	52 100.0	31 59.6	31 59.6	4 7.7	14 26.9	10 19.2	3 5.8	5 9.6	3 5.8	1 1.9
30代	71 100.0	44 62.0	52 73.2	12 16.9	24 33.8	9 12.7	12 16.9	4 5.6	5 7.0	3 4.2
40代	118 100.0	79 66.9	68 57.6	22 18.6	45 38.1	22 18.6	14 11.9	17 14.4	8 6.8	5 4.2
50代	150 100.0	103 68.7	63 42.0	20 13.3	71 47.3	33 22.0	17 11.3	22 14.7	11 7.3	11 7.3
60代以上	395 100.0	243 61.5	165 41.8	87 22.0	180 45.6	92 23.3	28 7.1	56 14.2	34 8.6	11 2.8

2. 姫路市が力を入れるべきこと（MA）

- 姫路市が力を入れるべきことについては、「市民が音楽や美術などの文化芸術に触れる機会を増やす」が54.8%で最も多く、次いで「子どもや若い世代が文化芸術への関心を高める事業を実施する」が48.5%、「文化芸術活動の催しや活動団体等の情報提供を増やす」が31.9%となっています。
- 前回調査では、「市民が音楽や美術などの文化芸術に触れる機会を増やす」が55.2%で最も多く、次いで「子どもや若い世代が文化芸術への関心を高める事業を実施する」が48.3%、「文化芸術を鑑賞したり活動したりする施設を整備する」が31.4%の順となっており、前回より「文化芸術活動の催しや活動団体等の情報提供を増やす」が3.4ポイント増加している一方で、「文化芸術を鑑賞したり活動したりする施設を整備する」が8.4ポイント減少しています。

【年齢別】

- 10代と50代以上では「市民が音楽や美術などの文化芸術に触れる機会を増やす」が最も多く、20～40代では「子どもや若い世代が文化芸術への関心を高める事業を実施する」が最も多くなっています。



	n 数	市民が音楽や美術などの文化芸術に触れる機会を増やす	子どもや若い世代が文化芸術への関心を高める事業を実施する	市民が文化芸術活動を発表する場や機会を増やす	文化芸術を鑑賞したり活動したりする施設を整備する	文化芸術活動の催しや活動団体等の情報提供を増やす	文化芸術における企業との連携を強化する	優れた芸術家を発掘し、その活動を支援するなど芸術家の育成・支援を行う	文化芸術団体の活動に対する助成や支援を充実する	地域の文化芸術の振興に貢献した人や団体への表彰制度を充実する	文化施設や文化芸術の催しにおいてボランティア活動を盛んにする	分からない	その他
令和7年	840 100.0	460 54.8	407 48.5	112 13.3	193 23.0	268 31.9	88 10.5	148 17.6	135 16.1	36 4.3	45 5.4	35 4.2	33 3.9
令和2年	944 100.0	521 55.2	456 48.3	132 14.0	296 31.4	269 28.5	108 11.4	220 23.3	132 14.0	48 5.1	84 8.9	46 4.9	34 3.6

年齢別

10代	27 100.0	15 55.6	14 51.9	2 7.4	6 22.2	2 7.4	2 7.4	6 22.2	6 22.2	4 14.8	- -	- -	- -
20代	51 100.0	23 45.1	33 64.7	3 5.9	12 23.5	21 41.2	3 5.9	8 15.7	4 7.8	1 2.0	- -	3 5.9	1 2.0
30代	72 100.0	38 52.8	47 65.3	13 18.1	16 22.2	21 29.2	16 22.2	8 11.1	7 9.7	2 2.8	2 2.8	2 2.8	2 2.8
40代	118 100.0	63 53.4	64 54.2	20 16.9	18 15.3	35 29.7	11 9.3	24 20.3	18 15.3	7 5.9	7 5.9	4 3.4	5 4.2
50代	151 100.0	83 55.0	68 45.0	17 11.3	39 25.8	52 34.4	18 11.9	30 19.9	24 15.9	5 3.3	8 5.3	7 4.6	9 6.0
60代以上	412 100.0	234 56.8	178 43.2	57 13.8	99 24.0	132 32.0	37 9.0	71 17.2	75 18.2	16 3.9	27 6.6	18 4.4	15 3.6

3. 文化芸術の振興についての意見（FA）

- 文化芸術の振興について、自由記入欄を設けてご意見をうかがいました。
- 複数のご意見が含まれるものは内容により分割後、分類しています。

文化芸術の催しに関する意見			
男性	30代	会社員	播州屋台を姫路城で展示してほしい。
男性	30代	会社員	お試し体験、手ぶら参加OK、初心者・一人参加歓迎など、参加のハードルが低い催し物が増えればよいと思います。
男性	30代	会社員	アクリエ姫路やヴィクトリーナ姫路など盛り上がりの兆しが見えます。熱を高くしていきたいです。
男性	40代	会社員	誰でも参加できる金額にしてほしい。
男性	40代	会社員	多くの人が関心持つような展覧会コンサートを希望します。幼児と親と一緒に参加できる文化芸術展示などが多いとありがたいです。
男性	50代	会社員	芸能に関しては、不特定多数が対象になると思うので、子どもから大人まで楽しめる人を姫路に呼ぶことはしてほしい。
男性	50代	会社員	野外活動も含めて、人が集まり、継続的にできるイベントが増えてほしい。姫路にこなくては、芸術に触れられない、感じられない。地場の企業も支援できる人材投入が必要。
男性	50代	公務員	文化芸術に興味をもってもらうためにも、無料招待などを行い、まずは興味を持ってもらうことだと思う。
男性	60代以上	その他	新しいアリーナを活用して多彩な芸術、イベント活動を開催してください!! テレビ他各メディアとのコラボ活動。姫路を世界へ!!
男性	60代以上	その他	一流の芸術を鑑賞するのは特別高い入場料→市民は特別安い入場料で触れる機会を1年に1回でも2回でも実施しては!!
女性	10代	学生	若者に人気のあるアーティストにもっとコンサートをしてほしい。
女性	20代	自営業	有名アーティスト等呼んでほしい。
女性	20代	学生	3歳の頃から姫路市民文化祭でバレエを披露するのが楽しみでした。10回以上出演してきましたが、11月の文化祭がなくなってしまうのはとても悲しいです。バレエ少女、少年たちのためにももう一度機会をいただければと思います。
女性	30代	主婦・主夫	4歳になる自閉症の子どもをかかえています。そんな子どもでも親と一緒に楽しめるような催しを含めて考えてほしいと思う。親としては色んな体験をさせたいと思っています。
女性	30代	その他	現状アートにふれられる場所が更に増え、それを目的として姫路を訪れる方が増えれば良いと思います。芸術祭ができれば嬉しいです。
女性	30代	その他	姫路にドーム作って、SixTONESを呼んでほしい。
女性	40代	会社員	アクリエひめじができて、以前よりも若い世代をターゲットにしたイベントが増えたと感じる。この勢いでもっと若い世代の興味あるアーティストを誘致してほしい。
女性	40代	会社員	K-pop 歌手のコンサートやイベントをもっと増やしてほしい!!
女性	40代	主婦・主夫	有名アーティストのライブをしてほしいです。
女性	40代	主婦・主夫	小さな子どもや障害のある子どもを連れて行けるコンサートや舞台が増える事を期待している。
女性	40代	不明	アクリエで毎月催しがあってもいいと思います
女性	40代	不明	子どもたちがもっと文化芸術に興味を持ったり、参加できる機会を増やしてほしい。
女性	50代	会社員	アクリエというとても良いホールがあるのに有名なアーティストのコンサートがないのが残念。
女性	50代	会社員	アクリエでのコンサートの姫路市民優先枠。
女性	50代	主婦・主夫	姫路駅周辺スペースを使ってブラスバンド部の中学校高校の定期演奏会は開催してほしいです。子ども達も発表する場があることで励みになると思いますし、その学校関係者やOBの方も来て下さるはず。何より姫路城の観光に来られる方も「音」があることに明るい町の印象に思います。ひたすら姫路城に歩くだけの観光客にキッチンカーの出展で地酒や手軽に食べられる物があれば町を活気づくと思います。音楽は国境を超える力があるはず。楽しい町を作ってください。

女性	50代	主婦・主夫	アクリエに有名な人を呼んでほしい。
女性	50代	主婦・主夫	駐車場が無料になれば気軽に行けるかと思います。入場するのにも費用がかかるので経済的な負担を少しでも節約したいと考えている主婦としては趣味の分野（芸術鑑賞）は優先順位からは低くなってしまいます。
女性	50代	主婦・主夫	芸術に触れる機会が圧倒的に少ない。年に何度もアーティストが来てほしいし、広場でも見ることができたりしたらよいと思う。先日、美術館の前を通りましたが、雑草が伸び廃墟のようでした。せっかく KENZO 展もされているのにもったいない限りです。
女性	50代	主婦・主夫	音楽が大好きです。路上ライブ等気軽に聞けると嬉しいです。公認増やしてほしいです。お願いします。物作りのワークショップも（子どもから大人までできるもの）。
女性	50代	主婦・主夫	姫音祭は、とても素晴らしいので長く続けてほしいです。
女性	50代	主婦・主夫	姫路城、時代劇映画などのプレミア試写会レッドカーペット、京都のお寺で開催しているような高級ブランドのイベント、ファッションショーなど想像するだけでワクワクします。美術館、最近よくあるモネやゴッホなど体感型、没入感系の展示などで有名な世界の美術を気軽に見られるような展示があればいいと思う。関西万博の後、各国の展示が終わった後に来てくれたら高齢者など万博に行けなかった人にも楽しめたらと思う。
女性	50代	その他	ある中学校の音楽会の後、学校が父兄へのサービスでプロの楽団を呼んで下さったそうですが、子育て真っ最中の父兄の方々は、時間的、精神的、体力的ゆとりがなく、ほとんどの方が演奏を聴かずに帰ってしまわれたそうです。文化芸術は色々な意味でゆとりがなくては行き届かないエリアなのかなと考えさせられました。
女性	50代	不明	市のホールでの（芸能・伝統芸能など）開催されるものは市民優先で見られることがあればいいと思います。
女性	50代	不明	いろいろなアーティストのコンサートをもっとアクリエでやってほしい。
女性	50代	不明	プロのバレエが観たいです。
女性	60代以上	公務員	史跡、歴史的建造物が好きですが、自分ではなかなか行けないので市の方で参加者を募集して訪れる機会を作してほしい。
女性	60代以上	自営業	アクリエひめじで開催される高校生花いけバトル楽しみです。
女性	60代以上	主婦・主夫	山田まさとの語りの世界を聞きたいです。
女性	60代以上	主婦・主夫	人気歌手、漫才、落語等の演芸を増やしてほしい。
女性	60代以上	主婦・主夫	大きな絵画展は、近くでも神戸、大体大阪、京都まで行っている。姫路にも立派な美術館があるので、毎年でなくてもいいので招致してほしい。
女性	60代以上	主婦・主夫	アクリエひめじをもっと活かしてさまざまな公演をしてほしい。オペラ「千姫」がとっても良かった。年に一度オペラを公演してほしい。
女性	60代以上	主婦・主夫	吉田正樹さんの力をお借りして催し、イベントを開催して下さい。
女性	60代以上	主婦・主夫	例えば大きな絵画の並ぶ院展には迫力、人を呼ぶ力があると思いますが開催するにはそれ相応の資金もまた多大な事となるでしょう。力のある一流の作家の成された小品には大作には劣らぬ迫力とある種の親しみと身近さのような感を覚えました。まずそんな親しみからもっと知りた。自分も経験してみたいと気持ちが湧く経験を致しました。姫路でそんな展覧会が開かれればと望みます。
女性	60代以上	主婦・主夫	神崎郡市川町では有名な方を毎年呼ばれてコンサートを行っています。私も好きな方が来られる際はチケットを購入しています。姫路では一度もありません。有名な方をお願いします。
女性	60代以上	主婦・主夫	美術館：著名な画家の展覧会、今年度大阪京都奈良3都市で開催されている国宝の展示会など魅力ある祭事を期待しています。クラシック、ジャズなどのコンサートも期待しています。
女性	60代以上	主婦・主夫	介護の生活11年。その中でも聳山窯、グループ作陶展、イーグレでの書道展、姫路城での人間将棋など楽しく見せていただきました。感謝です。
女性	60代以上	その他	80代の高齢者にも興味の持てる催しがあれば良いかと思う。
女性	60代以上	不明	以前に毎月コンサートの発表がありましたが、とても楽しみにしていました。各団体様の音楽が聞きたいです。よろしくお願いします。
女性	60代以上	不明	大阪や東京など大都市の催し物とどうしても比較をしてしまいます。
女性	60代以上	不明	子ども中心に参加できるもの。
不明	60代以上	公務員	もっと素晴らしいアーティスト等（演劇・催し物）を誘致してほしい。
不明	60代以上	その他	混声合唱団（フォレスト？テレビで夜見る）の姫路公演が実現すれば嬉しいです。

文化振興施策に関する意見			
男性	20代	会社員	文化財等に対しての保存・継承予算を多くしてほしい。姫路の財政も良くなると思う。
男性	30代	会社員	振興といいつつ利権を優先させるバカはいらない。
男性	40代	会社員	市立美術館、モネやマチスなどの絵画があれだけお安く見られるのになぜにもっと観光に力を入れないのか？他府県の同等の市にこれだけの美術館があるか？姫路城しかない、じゃなくて、もっと我が市が誇れるものはたくさんあると思います。
男性	40代	会社員	姫路で行われる地域主体の無形文化財(祭りなど)に関する予算削減はやめてほしい。地域の文化が衰退する。駅前などの開発にお金をかけ過ぎている。
男性	40代	自営業	前例のないことや初めての取り組み、チャレンジを恐れずにやって下さい。何か民間でやろうとなる時だいたい自治体の「前例ないので・・・」という理由でできなくなることが多くある印象です。姫路市役所内の若い世代の方々、頑張ってください。
男性	50代	会社員	文化芸術は趣味性が強く、市が力を入れたところで大きく変わることはないと思う。このため現状で良いと思う。
男性	50代	会社員	姫路市は姫路城・書写山・各地区の祭りなど歴史が古く、深い。それは姫路市の象徴。それを武器にまだまだ発展すると思います。
男性	50代	会社員	知名度を上げないと他市から来ない。
男性	50代	自営業	頑張ってください。応援しています。
男性	50代	自営業	文化芸術振興を文化発信、観光振興との相乗効果で発展させてほしい。
男性	60代以上	自営業	文化芸術活動を強制してはならない。高年齢の文化に展示をさせるべき。
男性	60代以上	自営業	文化芸術分野の発展は人の心の安定の基礎になると思います。増々展開して人との繋がりを作る工夫を進めていきたい又期待します。
男性	60代以上	その他	文化、芸術は自由な風土に生まれる。行政はそれを見守り、支援をし、口出しはしない！
男性	60代以上	その他	姫路は祭り地域、伝統芸能民俗芸能に支援を増やしても良いのではないのでしょうか。
男性	60代以上	その他	市のためにも大事だと思いますが、高齢のため会場まで遠く交通が困難である。
男性	60代以上	その他	市の発展のために文化芸術の振興は論をまたないが、旧制の姫高、姫中のような優れた学校を造り学園都市を目指せば自ら文化芸術も盛んになるだろう。
女性	30代	会社員	アクリエ等の現存施設を活用しつつ、催しを開催してほしいが、力を入れすぎないでください。今のままでも充分だと思います。文化芸術は一部の人だけが活用していると思います。市民全員が関係あることに力を入れてほしいです。
女性	30代	不明	姫路に住む人や姫路で活動する人の支えを充実させてほしいです。オープンファクトリー、ブックイベント、異文化交流など。
女性	40代	公務員	文化芸術の魅力が市民だけでなく世界に伝わる姫路市になりますように。
女性	40代	自営業	日本の文化芸術をなくさないために、市が一体となり他方面にアピールしていかなければならない。お城だけでは、姫路はもうもたないと思う。大手前通りをオープンカフェのような場所をつくる。灘の祭りの公民館→灘菊→書写の里→書写山→太陽公園→姫路城など力を入れている施設を回るバスを運行する（堺市や神戸の灘の酒蔵廻り参考）。
女性	40代	主婦・主夫	自分が子どもの頃は、学校行事の1つとして映画鑑賞（タイタニック、グリーンマイルなど）や講談がありました。自分がそれまで興味がなかったことでも、そういったものに触れることで「実は好きだったんだ」と気づくきっかけになることもありました。今は選ぶ自由がありますが、それゆえの自分の無知への気づきに鈍くなってしまっているのではないかと感じてしまう。
女性	40代	不明	文科系の部活などをもっと支援してほしい。中学の部活が減ってきてとても残念に思う。地域移行することは良いですが、しっかり部活が続けられるようにしてほしい。幼い頃から文化芸術に触れることが大切だと思います。
女性	50代	その他	ハンデがあっても、特定の文化芸術に潜在能力がある人もいます。発掘されるのを待っている方が、まだまだいらっしゃると思います。芸術家の生活やモラルも魅力的である方がいいです。
女性	60代以上	会社員	お城を代表とする素晴らしい街として、文化や芸術も盛んな街になれば姫路市が目立って市民が誇りと考える街になると思います。

女性	60代以上	自営業	子ども達が伝統芸能、お花や生け花等…日本文化を身に付ける機会があればと思います。例えば学校教育の中でのクラブ活動的なものなど・・・。
女性	60代以上	主婦・主夫	文化芸術に触れる機会を増やすこと、入場金額については市民の負担について考える必要あり。
女性	60代以上	主婦・主夫	既存の文化芸術の分野に限定することなく、多様なジャンルの活動が拡がるのが文化芸術の発展につながると思います。
女性	60代以上	主婦・主夫	子どもたちの学校でのクラブ活動が制限されてきます（働き方改革）。何かの対策が必要ですね、老人より。
女性	60代以上	主婦・主夫	無料の英会話教室等があってほしい。（あつかましいですが・・・）
女性	60代以上	主婦・主夫	芸術（良いもの）にふれ合う機会を増やすために近くの小学校・中学校、町内の公民館などを利用して市民が足を運びやすい環境をつくる。
女性	60代以上	主婦・主夫	文化芸術も大切だと思いますが、市民の生活レベルの差を埋めるというのか、誰もがゆとりをもって生活していける環境づくりがまずあって、その上に考えられるようになるのが人情なので、そこを大切にす市であってほしいです。
女性	60代以上	主婦・主夫	伝統を守りながら無理なく引き継いでもらいたい。姫路にはたくさんの郷土芸能があると思います。大切にしながら次の世代にバトンタッチしてほしいです。
女性	60代以上	その他	子どもから大人まで身近にサポートしていただける指導者を確保してほしい。
文化施設に関する意見			
男性	10代	学生	施設が全体的に古い。文化芸術を大事にしながら新しい姫路をつくってほしいです。
男性	10代	学生	中学生高校生が気軽に芸術・音楽活動の発表ができる場所をつくってほしい。
男性	40代	会社員	アクリエひめじの大ホールは、関西の同規模のホールと比べて良質な響きを得られる上に、ホール使用料が安いという利点があると思います。このホールを使いたいという需要は姫路市民のみならず関西・あるいは全国にもあるように思います。そうした団体等にアクリエを使ってもらえれば、ひいては姫路市民の文化芸術の向上にもつながるのではないのでしょうか。
男性	50代	会社員	施設を増やすと今後の維持メンテが増加し、日本人口は減少しており、市民の負担が大きくなるのでやめて下さい。
男性	50代	会社員	無料駐車場を用意してほしい。
男性	60代以上	主婦・主夫	高齢者が色々と楽しめる場。
男性	60代以上	その他	姫路城の空間を劇場化する。
男性	60代以上	その他	高齢者の参加できる施設があればいいと思う。
女性	10代	学生	姫路城の入場料が市民と他で差があるのは当然だと思う。毅然とした態度で進めてほしい。
女性	40代	会社員	子どもと一緒に楽しめる場所が少ない。親が行きたくても、幼い子どもと行けない（行きにくい）施設が多く、結局行けない状態になってしまう。
女性	50代	会社員	姫路の西側があまり発達していない。小さいホールばかりではなく大きいドームのようなホールがほしい。ライブなど小さすぎてビジョンなどもないので見にくい。
女性	50代	会社員	姫路駅と姫路城の間にギャラリーみたいなところがあれば姫路の芸術家の方の作品を見もらえるのでは。
女性	50代	会社員	アクリエひめじは、とてもすばらしい施設でございます。日本の伝統芸能をもっともっと上演していただきたく思っております。よろしくお願いします。
女性	50代	主婦・主夫	吹奏楽をしています。演奏会の機会を増やし活動するにあたりアクリエ等の使用料がかなり高額でなかなか機会は増やせません。もう少し小規模で使いやすい施設があればと思います。もしくは助成などの援助があればと希望します。
女性	60代以上	会社員	アクリエでコンサート等があった時、駐車場の出口が混雑するのでスムーズに出られるようにしてほしいです。無理かもしれませんが…。
女性	60代以上	公務員	アクリエ姫路ができてからコンサートなど観る機会が増えました。色々な芸術の展覧会などをアクリエ利用してほしい。
女性	60代以上	主婦・主夫	県立の施設より市立の施設の方が充実している。現市長になってから文化芸術の振興に力を入れているし、PRも情報提供もとても盛んになっていると思う。市内の図書館も充実していると思う。
女性	60代以上	主婦・主夫	学校へ出向き、子ども達に本物を見せる。または、学校のクラブ活動を利用して子どもが直接ふれ合う・学べる機会を作してほしい。

女性	60代以上	主婦・主夫	アクリエのキャパが中途半端。有名アーティストが来るぐらいの大きさが必要。姫路のアクリエではダメだと思う。
女性	60代以上	主婦・主夫	昨年の秋に美術館に行った際に思ったのですが、周りに草が茂っていて本当に開館しているのかちょっと不安になったので、美化は必要だと思います。
女性	60代以上	主婦・主夫	公民館など活動できたらいいと思います。
不明	60代以上	不明	図書館の(文館)の閉館時間の延長。
情報発信に関する意見			
男性	40代	会社員	アクリエひめじの情報をわかりやすく広めてほしい。
男性	40代	会社員	市内の芸術に関するイベントをまとめて市のHPで発信してほしい。
男性	40代	会社員	広くわかりやすく、情報発信してほしい。学校でのチラシ配布はよいですね、親が見てつれて行こうと思うので。
男性	50代	会社員	より積極的な情報発信と予算確保。
男性	50代	会社員	どういったことをしているかわからないので、どうしているか大きく情報提供をしてほしいし、それによってこちらの動きが取れると思うので意見ではなくその内容を教えてほしい。
男性	50代	会社員	発信の方法として、一括で情報が見ることのできるサイトがあればもっと活用できると思います。
男性	50代	不明	美術展等、駅のポスターやチラシ等で情報を得ることが多いので、積極的に発信してほしい。
男性	60代以上	その他	文化芸術についての情報が少ない
男性	60代以上	その他	新聞、広報ひめじ、最近はTVも観ない人も多く、ネット配信やYouTubeでの情報伝達を増やしてほしい。
男性	60代以上	その他	情報が少ない。もう少し広報に力を入れる必要がある。
女性	20代	会社員	姫路で行われていること自体知らない若者が過半数だと思います。
女性	20代	会社員	SNSを活用してインフルエンサーなどに宣伝してもらって、楽しめそうな宣伝をしてもらえると、行きたいと思える気がします！期待しています！
女性	30代	その他	興味がない人からすると、学校からおたよりなど配っていてもしっかりと見ずに捨てたり、この紙が届くまでそういう活動していたんだと初めて知ったので、私以外でもそういう人多いと思うので、若い人が知るきっかけが何かあればいいと思う。
女性	30代	不明	目をひくような広告があれば参加者も増えるのではないかなと思います。
女性	40代	主婦・主夫	活動内容を広げるためのSNSの活用や、特に若い人材を支援するための助成制度。とりあえず、若い人+姫路城の組み合わせで世界から見てもらえる機会を増やしてあげてほしいです。
女性	40代	その他	宣伝広告が目立たない。例えば「陶器市」の広告は新聞の折り込みチラシに入っているので良いと思っています。他の情報も月ごとのまとまったものでも良いので折り込みチラシだとありがたい。目に留まるので。
女性	50代	会社員	情報を伝える方法。新聞、チラシ、SNS等、伝えて集客する力を持っている人(外部の方でも)を活用して、市外、県外の人に「特別な姫路」を伝えてほしい。SNSで姫路の「ガラの悪さ」を見かけると悲しくなります。姫路ってSpecialでSuperなことを知ってほしい。
女性	50代	会社員	広報ひめじのInstagram。
女性	50代	不明	ごく一部の人にしか知らないことが多すぎる。(公民館中心)
女性	50代	不明	文化芸術の鑑賞をしたいと思っていますが、今まで機会もありませんでした。もうすぐ60歳になるので、特にアクリエひめじに行ってみたいです。会場別に開催される内容など分かりやすい情報がほしいです。
女性	60代以上	主婦・主夫	アクリエ、キャスパなど何をしているのか情報を知る探す方法がわからない。
女性	60代以上	その他	若者が興味を持てる活動を(メディア)配信すればいいのでは?「城」があるので歴史のアニメ作成等。三の丸広場でアニソン等。
女性	60代以上	不明	積極的に参加してみたい。興味はあるが、鑑賞したり、催しの情報、申し込みがよくわからない。
アンケートに関する意見			
女性	40代	不明	文化鑑賞にまで「子どもや若い世代が」という文言が必要ですか?全市民でいいじゃないですか!!
女性	50代	その他	姫路市文化芸術振興ビジョン冊子内に掲載する予定となっているが、姫路市民3000人となっているが、どこで冊子が手に入れられるのか分からない。人数が少なくないかと思います。
女性	60代以上	主婦・主夫	年齢が高くなれば情報が入ってこないため、色々なものを使って情報を提供していただきたい。

その他			
男性	30代	不明	頑張ってください。
男性	40代	会社員	普段から芸術に触れる機会が無く、観光で市外、県外へ出た時は観光している。地元はいつでも見られる、行けると思うと積極的に情報を集めようとしていない。
男性	60代以上	その他	姫路市に引っ越して来て1年余りで良く姫路市のことはわかりません。
男性	60代以上	不明	明日の米代をどうするのか悩んでいるのに文化芸術のことは考えられません。
女性	60代以上	主婦・主夫	若い時、自分が仕事をしているときは動くことができたが、色々な面での活動が多くあるが、行ってみようと思っても交通の不便があり、行きたいと思っても行けない。最初から諦めている。